

目標達成計画

作成日: 2021年 2月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	身体拘束をしないケアに関する研修について、ユニット毎で開催する良さは継続しつつ、研修内容に差異が生じない取り組みを期待したい。	身体拘束ゼロを目指す為に、職員の知識の向上と意識の改善を図る事が出来るようにする。	勉強会を実施し職員の身体拘束への意識を薄れさせないようにする。研修内容に関してユニット間で連絡や連携を密にしお互いのレベルの水準に誤差が出ないようにする。勉強会の記録を残していく。	12ヶ月
2	10	日々の実践状況を確実に記録することが、介護計画の見直し時に活かされるデータとなるため、定期的にチェックする仕組みづくりが望まれる。	個人記録と援助内容の整合性が失われないようにする。	整合性が取れているか日勤職員、夜勤職員でチェックを実施する。また利用者の状態変化時、モニタリングやケアプラン更新時に各利用者の担当者が率先して立案等をおこなっていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月